

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-254593

(43)公開日 平成10年(1998)9月25日

(51)Int.Cl.[®]

G 0 6 F 3/00
13/00

識別記号

6 5 3
6 5 5
3 5 4

F I

G 0 6 F 3/00
13/00

6 5 3 A
6 5 5 C
3 5 4 D

(21)出願番号

特願平10-4452

(22)出願日

平成10年(1998)1月13日

(31)優先権主張番号 0 8 / 8 0 6 1 3 6

(32)優先日 1997年2月25日

(33)優先権主張国 米国 (US)

審査請求 未請求 請求項の数25 OL (全 14 頁)

(71)出願人 390009531

インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレイション
INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION
アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州
アーモンク (番地なし)

(72)発明者 マルシア・リン・ブランディッド
アメリカ合衆国55901、ミネソタ州ロchester、ノース・ウエスト、フォーティ・サード・ストリート 1902

(74)代理人 弁理士 坂口 博 (外1名)

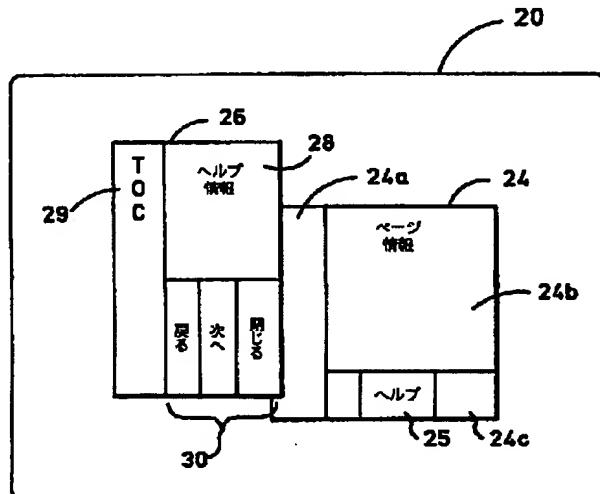
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ヘルプ・ウィンドウを関連ウェブ・ページと一緒に同時に表示する方法及び装置

(57)【要約】

【課題】 コンピュータ・ネットワーク・ブラウザによりネットワークから獲得される情報に対して、ヘルプ・ウィンドウを提供するシステム及び方法を提供する。

【解決手段】 ウェブ・アプリケーションにおいて、ブラウザを実行するユーザ・コンピュータが、それに関連付けられるモニタ上に、ブラウザによりサーバから獲得されるウェブ・ページの部分の表示と一緒に、ヘルプ・ウィンドウを同時に提供する。それによりユーザ・コンピュータのユーザは、ウェブ・ページとの対話を妨害すること無しに、ヘルプ情報を見ることができる。表示されるヘルプ情報は、ブラウザ自身ではなく、ウェブ・ページに関するものである。



Best Available Copy

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】モニタ上に表示されるウェブ・ページ上にヘルプ・ウィンドウを提供するためのコンピュータ使用可能コードを有するコンピュータ使用可能媒体を含むデータ記憶装置を有するコンピュータであって、前記コンピュータ使用可能コードが、

前記モニタ上に、サーバから獲得される前記ウェブ・ページを提供する第1のコンピュータ読出し可能コードと、

前記ウェブ・ページのためのヘルプ信号を受信する第2のコンピュータ読出し可能コードと、

前記ヘルプ信号に応答して、前記モニタの一部をヘルプ・ウィンドウのために割当てる第3のコンピュータ読出し可能コードと、

前記ヘルプ・ウィンドウ内に、前記ウェブ・ページに関する情報を提供する第4のコンピュータ読出し可能コードと、

を含む、コンピュータ。

【請求項2】前記ヘルプ・ウィンドウが前記モニタ上に、前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に同時に表示される、請求項1記載のコンピュータ。

【請求項3】前記ヘルプ・ウィンドウがヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連して、隣接する目次フレームとを含む、請求項1記載のコンピュータ。

【請求項4】前記ヘルプ・ウィンドウが、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを含む、請求項3記載のコンピュータ。

【請求項5】前記第3及び第4のコンピュータ読出し可能コード手段が、前記サーバから獲得される、請求項1記載のコンピュータ。

【請求項6】前記ヘルプ・ウィンドウ内の前記情報が、前記コンピュータにより前記サーバからファイルとして獲得される、請求項5記載のコンピュータ。

【請求項7】前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ヘルプ・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、請求項5記載のコンピュータ。

【請求項8】ネットワークを介してサーバに接続されるユーザ・コンピュータであって、

前記サーバからのウェブ・ページをモニタ上に提供するブラウザと、

前記モニタ上にヘルプ・ウィンドウを提供するコンピュータ読出し可能コードであって、前記ヘルプ・ウィンドウが、前記ブラウザ手段に関するのでは無しに、前記サーバ・コンピュータからの前記ウェブ・ページに関する情報を含む、コンピュータ読出し可能コードと、を含む、ユーザ・コンピュータ。

【請求項9】前記コンピュータ読出し可能コードが、ユーザにより生成されるヘルプ信号に応答して、前記ヘル

2

プ・ウィンドウを提供する、請求項8記載のユーザ・コンピュータ。

【請求項10】前記コンピュータ読出し可能コードが、前記ヘルプ・ウィンドウを前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、前記モニタ上に同時に提供する、請求項9記載のユーザ・コンピュータ。

【請求項11】前記ヘルプ・ウィンドウがヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとを含む、請求項9記載のユーザ・コンピュータ。

【請求項12】前記ヘルプ・ウィンドウが、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを含む、請求項11記載のユーザ・コンピュータ。

【請求項13】前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ヘルプ・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、請求項12記載のユーザ・コンピュータ。

【請求項14】ユーザ・コンピュータに関連付けられる表示領域上に、前記ユーザ・コンピュータ内のブラウザにより、ワード・エリア・ネットワークを介して、サーバから獲得されるウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、ヘルプ・ウィンドウを提供するコンピュータ方式の方法であって、

前記サーバから前記ウェブ・ページをダウンロードするステップと、

ヘルプ信号を受信するステップと、

前記ヘルプ信号に応答して、前記表示領域の一部を前記ヘルプ・ウィンドウのために割当てるステップと、

前記ウェブ・ページに関連するヘルプ情報を前記ヘルプ・ウィンドウ上に提供するステップと、を含む、方法。

【請求項15】前記ヘルプ・ウィンドウをヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとに分割するステップを含む、請求項14記載の方法。

【請求項16】前記ヘルプ・ウィンドウを、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームに分割するステップを含む、請求項15記載の方法。

【請求項17】前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、請求項14記載の方法。

【請求項18】前記ヘルプ情報を前記サーバからファイルとして獲得するステップを含む、請求項14記載の方法。

【請求項19】デジタル処理装置により読み出しが可能なプログラム記憶装置と、

前記デジタル処理装置に、ブラウザを実行するユーザ・コンピュータに関連付けられるモニタ上に、前記ブラウ

50

3

ザによりサーバから獲得されるページと一緒に、ヘルプ情報を同時に提供するように指示する命令を含む、前記プログラム記憶装置上のプログラムであって、前記ユーザ・コンピュータに関連付けられる前記モニタ上に、前記サーバからのウェブ・ページを提供するステップと、
前記ユーザ・コンピュータに関連付けられる前記モニタ上に、前記サーバ・コンピュータからの前記ウェブ・ページに関連する情報を含むヘルプ・ウィンドウを選択的に提供するステップと、
を含む、プログラムと、
を含む、コンピュータ・プログラム装置。

【請求項20】前記プログラムが前記デジタル処理装置に、ユーザにより生成されるヘルプ信号に応答して、前記ヘルプ・ウィンドウを提供するように指示する、請求項19記載のコンピュータ・プログラム装置。

【請求項21】前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、前記ヘルプ・ウィンドウを同時に前記モニタ上に提供するように指示する、請求項20記載のコンピュータ・プログラム装置。

【請求項22】前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ヘルプ・ウィンドウ内にヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとを提供するように指示する、請求項21記載のコンピュータ・プログラム装置。

【請求項23】前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ヘルプ・ウィンドウ内に、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを提供するように指示し、前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、請求項22記載のコンピュータ・プログラム装置。

【請求項24】ウェブ・サイト・ページを表示するブラウザ・サイト・モニタ上に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ情報を提供する方法であって、該方法がサーバにより実行される以下のステップ、すなわち、
前記ブラウザから前記ウェブ・サイト・ページに対する要求を受信するステップと、

前記ブラウザに、前記要求されたウェブ・サイト・ページ、及び前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ・ウィンドウを表示するためのコンピュータ実行可能命令を返却するステップと、
前記ブラウザから、前記ウェブ・サイト・ページの機能に対応して、前記ヘルプ・ウィンドウ内に表示される情報に対する要求を受信するステップと、
前記ブラウザに前記要求情報を含むファイルを返却するステップと、

4

を含む、方法。

【請求項25】ウェブ・サイト・ページを表示するブラウザ・サイト・モニタ上に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ情報を提供する方法であって、該方法がコンピュータにより実行される以下のステップ、すなわち、
ブラウザ・サイトからサーバに前記ウェブ・サイト・ページに対する要求を提供するステップと、

前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ウェブ・サイト・ページと一緒に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ・ウィンドウを表示するためのコンピュータ実行可能命令を受信するステップと、
前記ブラウザ・サイト・モニタ上に前記ウェブ・サイト・ページを表示するステップと、

前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ウェブ・サイト・ページの機能に対するヘルプ要求を受信するステップと、
前記ブラウザ・サイトから前記サーバに、前記機能に関するヘルプ情報に対する要求を提供するステップと、
前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ヘルプ情報を受信するステップと、

前記ヘルプ情報を前記ブラウザ・サイト・モニタ上の前記ヘルプ・ウィンドウ内に表示するステップと、
を含む、方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は一般に、コンピュータ・ネットワークに関し、特に、コンピュータ・ネットワークに関するコンピュータ・ヘルプ機構に関する。

【0002】

【従来の技術】コンピュータのユーザは、インターネット及びそれの一部であるワールド・ワイド・ウェブなどを用いて他のコンピュータをアクセスし、情報を検索することができる。ウェブを用いて情報を検索するためには、ユーザは彼のコンピュータに内在するソフトウェア方式のウェブ・ブラウザを呼び出し、サーバ・コンピュータとして参照されるウェブ内の別のコンピュータをアクセスする。サーバ・コンピュータは、1つ以上のコンテンツ・プロバイダにより提供される電子ウェブ・ページを記憶する。特定のウェブ・ページをアクセスするために、ユーザはそのウェブ・ページに関連付けられるエントリ・ボタン（探索要求に応じて提供され得る）をクリックするか、ユーザが所望のページのユニフォーム・リソース・ロケータ（URL）を入力する。いずれの場合にも、サーバ・コンピュータが所望のページをユーザのコンピュータのモニタ上に表示する。ユーザに表示されるウェブ・ページは、ハイパーテキスト・マークアップ言語（HTML）にコード化されるソフトウェア方式である。この方式は、サーバからブラウザにファイルとして出荷される。

【0003】従来、コンピュータ・ユーザはソフトウェア方式のアプリケーションを実行し、アプリケーションの実行の間に、マウスまたは他の入力装置を適切に操作することにより、“ヘルプ”機構を呼び出すことができる。“ヘルプ”機構が呼び出されるとき、モニタ上に表示されるアプリケーション・グラフィックスが、アプリケーションの操作及び（または）保守に関連する情報により増補される。“ヘルプ”機能により提供される情報は、表示され得る任意の種類の情報を包含する。こうした情報には、内報（tips）、参考資料、個人指導、ピクチャ、図などが含まれる。ユーザはヘルプ情報をアプリケーション情報と同時に見ることにより、アプリケーションに関するより多くのことを習得することができ、その後、アプリケーション自体に戻り、モニタにヘルプ情報の表示を終了するように指示する。

【0004】しかしながら、ウェブ・ページが獲得されるとき、ユーザは関心のあるトピックへのハイパーテキスト・リンクをクリックすることによりヘルプを求める。ウェブ・ページの主な作業領域が、次にヘルプ情報により置換される。“戻る”ボタン（または類似のナビゲーション機構）は、ヘルプ情報を表示から消去することによりユーザを関心のある分野へ戻す。これはユーザがあるパネルから次のパネルへ移行する際、関連ヘルプ情報を記憶すること、或いはウェブ・ページとヘルプ情報との間を前後に“フリップ”することを要求する。こうした操作は不便であり、ヘルプが要求される度に振舞い（マシン及び人間）に関する重大な不利益をもたらす。

【0005】明らかに、ワールド・ワイド・ウェブを使用するとき、ウェブ・ページと関連ヘルプ・ページの両方を同時に見れないことは不便である。ここで認識されるように、これはインターネット・アプリケーションにおける特定の欠点であり、ユーザは画面表示の変化が完了するまでに数秒を待機し得る。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】本発明はネットワーク・ユーザのために即時ヘルプを提供し、これは関連するウェブ・ページの任意の部分を置換すること無しに、そのウェブ・ページと一緒に同時に提供される。しかしながら、上述の議論を鑑み、本発明はネットワーク状況におけるヘルプ機構が、單一コンピュータ・アプリケーションに内在するヘルプ機能と異なるべきことを認識する。より詳細には、本発明は、ブラウザ・アプリケーション自体に関するのでは無しに、ブラウザによりサーバ・コンピュータから獲得されるウェブ・ページ上に表示される情報に関するヘルプ情報を提供するヘルプ機能を、ウェブ・ブラウザが使用できるように提供することが望ましいと認識する。

【0007】従って、本発明の目的は、コンピュータ・ネットワーク・ブラウザによりネットワークから獲得される情報に対して、ヘルプ・ウィンドウを提供するシ

テム及び方法を提供することである。

【0008】本発明の別の目的は、ヘルプ・ウィンドウを援助されるウェブ・ページ・ウィンドウと一緒に、同時に提供するシステム及び方法を提供することである。

【0009】更に本発明の別の目的は、ユーザ・コンピュータのモニタ上に、サーバ・コンピュータから獲得されるウェブ・ページに関連するヘルプ・ページ・ウィンドウを提供するシステム及び方法を提供することである。

10 【0010】更に本発明の別の目的は、容易に使用可能なウェブ・ページ・ウィンドウと一緒に、ヘルプ・ウィンドウを同時に提供するシステム及び方法を提供することである。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は、ヘルプ・ウィンドウをウェブ・ページ表示と一緒に提供する発明的なステップに従いプログラムされる汎用コンピュータである。本発明はまた、商品すなわちマシン・コンポーネントとしても実現され、これはデジタル処理装置により使用され、デジタル処理装置により実行されて、ヘルプ・ウィンドウをウェブ・ページ表示と一緒に提供する命令プログラムを実体的に実現する。本発明は、デジタル処理装置に発明的な方法のステップを実行させる重要なマシン・コンポーネントとして実現される。

【0012】好適な実施例によれば、本方法はサーバ・コンピュータからページをモニタ上に提供するステップを含み、ここでサーバ・コンピュータはユーザ・コンピュータから遠隔に位置する。次に、本方法はユーザ・コンピュータからヘルプ信号を受信するステップと、ヘルプ信号に応答して、モニタの一部をヘルプ・ウィンドウのために割当てるステップとを含む。ウェブ・ページに

30 関連するヘルプ・ウィンドウ内に情報が提供される。本発明の原理によれば、ヘルプ・ウィンドウがウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、同時にモニタ上に表示される。

【0013】好適な実施例では、ヘルプ・ウィンドウはヘルプ情報フレームと、ヘルプ情報フレームに隣接し、それに関連する目次（TOC：table of contents）フレームとを含む。目次フレームは、ウェブ・ページに

40 関連するHTMLファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する。またヘルプ・ウィンドウは好適には、ナビゲーション・フレームを含み、これは目次フレーム及びヘルプ情報フレームの少なくとも一方に隣接する。好適には、本方法は、コンピュータ・ネットワーク・ブラウザ内で実現されるコンピュータ読み出し可能コード手段により実現される。

【0014】別の面では、ワイド・エリア・ネットワークを介して、サーバ・コンピュータに接続されるユーザ・コンピュータにおいて、サーバ・コンピュータからユーザ・コンピュータに関連付けられるモニタ上にウェブ

・ページを提供するコンピュータ読出し可能コード手段を含む、ネットワーク・ブラウザが開示される。本発明のブラウザは更に、ユーザ・コンピュータに関連付けられるモニタ上に、ヘルプ・ウィンドウを選択的に提供するコンピュータ読出し可能コード手段を含む。ヘルプ・ウィンドウはブラウザに関するのではなく、サーバ・コンピュータからのウェブ・ページに関する情報を含む。

【0015】更に別の面では、ヘルプ・ウィンドウをモニタの表示領域上に提供するソフトウェア・ブラウザ方式の方法が開示される。モニタはユーザ・コンピュータに関連付けられ、ヘルプ・ウィンドウが、ワイド・エリア・ネットワークを介してユーザ・コンピュータに接続されるサーバ・コンピュータからの、ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に表示される。本方法は、サーバ・コンピュータからウェブ・ページをダウンロードするステップと、次にヘルプ信号を受信するステップとを含む。ヘルプ信号に応答して表示領域の一部だけが、ヘルプ・ウィンドウのために割当てられる。本方法は次に、ウェブ・ページに関連するヘルプ情報を、ヘルプ・ウィンドウ上に提供するステップを含む。

【0016】更に本発明の別の面では、デジタル処理装置により読出し可能であって、コンピュータ・プログラムを実体的に実現するコンピュータ・プログラム製品が開示される。このコンピュータ・プログラム製品は、コンピュータ読出し可能媒体を、ヘルプ・ウィンドウをウェブ・ページ表示上に提供するプログラム・コード要素と結合する。

【0017】本発明では、コード要素がコンピュータ読出し可能媒体上に記憶されるプログラム内で実現される。これらのコード要素は、サーバ・コンピュータからのウェブ・ページをユーザ・コンピュータに関連付けられるモニタ上に提供するコンピュータ読出し可能コード手段を含む。また、コンピュータ読出し可能コード手段はヘルプ・ウィンドウをモニタ上に選択的に提供する。本発明に従えば、ヘルプ・ウィンドウはブラウザに関連するのではなく、サーバ・コンピュータからのウェブ・ページに関連する情報を含む。

【0018】本発明の詳細は、その構造及び操作の両面に関して、付随する図面を参照することにより最もよく理解されよう。図中、同一参照番号は、同一の部品を指示する。

【0019】

【発明の実施の形態】最初に図1を参考すると、ウェブ・ページ表示上にヘルプ・ウィンドウを提供するシステムが、一般に参照番号10により示される。図示の体系では、システム10は、コンピュータ12などのデジタル処理装置を含む。1実施例では、コンピュータ12は、IBMにより製造されるパーソナル・コンピュータであったり、或いはウェブ・ブラウザを実行可能な任意のコンピュータである。こうしたものには、AS400

の商標の下で販売され、付随のIBMネットワーク・ステーションを付け足しとして有するコンピュータが含まれる。或いは、コンピュータ12は、サーバと同時にウェブ・ブラウザを実行可能なマシンであり、こうしたマシンにはUnixコンピュータ、若しくはOS/2サーバ、またはWindowsNTサーバ、またはAIX3.2.5を走らせる128MBの主メモリを有するIBM RS/6000 250ワークステーションなどが含まれる。

10 【0020】図示のように、コンピュータ12は、ここでは“ブラウザ”14として参照されるソフトウェア方式のネットワーク・ナビゲーション・プログラムを含み、これはコンピュータ12内のプロセッサにより、一連のコンピュータ実行可能命令として実行される。これらの命令は例えばコンピュータ12のRAMに内在する。

【0021】或いは、命令が図1に示されるコンピュータ・ディスクケット16などの、コンピュータ読出し可能媒体を有するデータ記憶装置上に含まれ得る。或いは、命令がDASDアレイ、磁気テープ、従来のハード・ディスク・ドライブ、電子読出し専用メモリ、光記憶ディスク、または他の適切なデータ記憶装置上に記憶され得る。

20 【0022】図示の実施例では、本発明はウェブ・ブラウザ14内に記憶される、またはウェブ・ブラウザ14と一緒に記憶されるコンピュータ実行可能命令により実現されるか、或いはネットワークを通じて、コンピュータ12に出荷されるジャバ・スクリプト(JavaScript)などのHTML互換コードの行である。

【0023】図3は、コンピュータ・プログラム内で実現される本発明の構造を示す。当業者には、図3が本発明に従い機能するコンピュータ・プログラム・コード要素の構造を示すことが理解されよう。明らかかなように、本発明はマシン・コンポーネントにより、その本質的な実施例において実現され得る。このマシン・コンポーネントは、コンピュータ・プログラム・コード要素をデジタル処理装置(すなわちプログラム済みの汎用デジタル・コンピュータ)に、図示の一連の機能ステップを実行するように命令する形式に表現する。マシン・コンポーネントが図1に、コンピュータ読出し可能形式のプログラム・コード要素A乃至Dの組み合わせとして示され、これらの要素はコンピュータ・ディスクケット16上のコンピュータ使用可能データ媒体18内に実現される。しかしながら、上述のように、こうした媒体は半導体素子内、磁気テープ上及び光ディスク上でも見い出すことができる。或いは、こうした命令はネットワークを介して別のマシンからも獲得され得る。

40 【0024】図1に従い、システム10は好適には既知の周辺コンピュータ装置を含み、これはビデオ・モニタ20などの出力装置、及びコンピュータ・キーボード22などの入力装置を含む。プリンタや他のコンピュータ

などの、他の出力装置も使用され得る。同様にトラックボール、キーパッド、タッチ・スクリーン、及び音声認識装置などの、キーボード22以外の入力装置も使用され得る。1つのこうした他の入力装置が、図1にマウス21として示される。

【0025】本発明によれば、アプリケーションの中でもとりわけ、コンピュータ12は、インターネットとして知られるワイド・エリア・コンピュータ・ネットワークなどのネットワークを介して、サーバ・コンピュータ23をアクセスできる。好適には、本発明に適用可能なインターネットの部分は、ワールド・ワイド・ウェブであり、サーバ・コンピュータ23はウェブ・サーバを実行し、これはユーザ・コンピュータに情報をいわゆるウェブ・ページの形式で要求に応じて提供する。

【0026】図2を参照すると、本発明のヘルプ機構は、図形形式で見ることができる。図示のように、モニタ20は図形表示領域24（“ウインドウ”）を提供し、これはコンピュータ12がサーバ・コンピュータ23と通信し、そこからデータをウェブ・ページ上に受信するとき、ウェブ・ページを表示する。図2に示されるウェブ・ページ・ウインドウ24は、ヘルプ機能のテキスト表現または図形表現を含む。好適な実施例では、これはヘルプ・ボタン25により提供される。ユーザは表示カーソルをヘルプ・ボタン25上に位置決めし、マウス21をクリックすることにより、またはキーボード22（図1）上のエンタ・キーを押下することにより、ヘルプ信号を生成することができ、それにより本発明のヘルプ機構が呼び出される。

【0027】図2は、上述のようにヘルプ機構が呼び出されたときに、ヘルプ・ウインドウ26が生成され、モニタ20上に表示される様子を示す。重要な点は、図2に示されるように、ヘルプ・ウインドウ26がウェブ・ページ・ウインドウ24と一緒に、同時に表示されることである。従って、コンピュータ12のユーザは、ウェブ・ページ・ウインドウ24とヘルプ・ウインドウ26の両方を見ることができます。

【0028】図2に示されるように、ヘルプ・ウインドウ26は矩形のヘルプ情報フレーム28を含む。本発明によれば、ヘルプ情報フレーム28は、ブラウザ14の操作及び（または）保守に関する情報ではなく、サーバ・コンピュータ23により提供されるウェブ・ページ表示24上に提供される内容に関する情報を含む。

【0029】好適には、ヘルプ・ウインドウ26は、ウェブ・ページ・ウインドウ24に関する情報を表示し、これは様々な機能の使用方法、またはウェブ・ページ・ウインドウ24を介して利用可能な様々な操作の実行方法を記述する。

【0030】ヘルプ・ウインドウ26は、矩形の目次フレーム29及び矩形のナビゲーション・フレーム30を含む。図示のように、目次フレーム29及びナビゲーシ

ョン・フレーム30は、ヘルプ情報フレーム28に隣接する。とりわけ、好適な図示の1実施例では、目次フレーム29がヘルプ情報フレーム28の左側に位置し、ナビゲーション・フレーム30はヘルプ情報フレーム28の下方に位置する。

【0031】本発明によれば、目次フレーム29は、ヘルプ情報フレーム28内の情報に関連する他の項目の目録を提供する。目次フレーム内のある項目を“クリック”することにより、ユーザはその項目にハイパリングされる。換言すると、サーバ・コンピュータ23が“クリック”を受信し、それに応答して新たなヘルプ項目をコンピュータ12に送信し、それがヘルプ情報フレーム28内に提供される。すなわち目次フレーム29は、ウェブ・ページの表示24上のウェブ・ページに関連するハイパテキスト・ヘルプ・ファイルへのハイパテキスト・リンクを提供する。実際上、目次フレーム29は記憶済みのヘルプ・テキストの階層マップの少なくとも一部を提供する。

【0032】目次フレーム29に対して、ナビゲーション・フレーム30は、“戻る”ボタン、“次へ”ボタン及び“閉じる”ボタンなどのナビゲーション支援を含む。“戻る”及び“進む”ボタンはそれぞれ選択されると、以前のまたは続くヘルプ情報表示を、ヘルプ情報フレーム28内に提供するように指示する。“閉じる”ボタンは、ヘルプ機構を終了し、ヘルプ・ウインドウ26の割当てを解除する。

【0033】好適な実施例及び本発明の最適なモードでは、初期ウェブ・ページがサーバ・コンピュータ23によりブラウザに送信されるファイル31として提供されるときに、命令のセット32がそのファイル内に含まれる。命令セット32はコンピュータ12により実行され、ヘルプ・ウインドウ26を含む図形を表示する。ヘルプ・ボタン25がクリックされると命令セット32が呼び出され、ヘルプ・ウインドウ26が表示される。同時にクリックは、コンピュータ12に第2のファイル（ヘルプ・ファイル）33を、サーバ・コンピュータ23から要求するように指示する。ここでサーバ・コンピュータ23の内容は、ヘルプ・ウインドウ26内に表示される情報を含む。ヘルプ・ファイル33の内容は現在表示されているウェブ・ウインドウ（パネル）に特有である。任意のウェブ・サイトにおいて、命令セット32がコンピュータ12により実行されるとき、現在表示されているウェブ・サイト・パネルを識別する値を有するパラメータが維持される。ヘルプ・ボタン25がクリックされると、サーバ・コンピュータ23にヘルプ・ウインドウ情報を求める要求がパネルを識別し、それによりコンピュータ12に送信されるヘルプ・ファイル33が正しい情報を含む。

【0034】この特定の構成が好適な実施例において使用されるが、当業者には、命令セットが最初に、サーバ

・コンピュータ23以外の根源から、コンピュータ12に記憶され得ることが理解されよう。更にヘルプ・ウィンドウ情報ファイル33が、ヘルプ・ファイル33以外の根源からも提供され得る。例えば、それがファイル31の一部として提供され得る。或いは、特定のウェブ・サイトの全ての可能なヘルプ・ファイルが、サーバ33または別のノードからダウンロードすることにより、コンピュータ12に記憶され得る。

【0035】図3は、上述の操作のフローチャートを示す。ステップ34で、ヘルプ信号が生成され、コンピュータ12による命令セット32の実行を呼び出す。ステップ36での実行の結果、本発明はヘルプ・ウィンドウ26(図2)を割当て、表示する。例えば、本発明はモニタ20の480×420画素のブロックを、ヘルプ・ウィンドウ26として使用するために割当てる。しかしながら、上述のように、また図2に示されるように、ウェブ・ページ・ウィンドウ24の少なくとも一部(全てではない場合)が、モニタ20上に表示され続ける。

【0036】ステップ38で、本発明は、ヘルプが探索されるウェブ・パネルの識別を判断し、ヘルプ・ウィンドウ26内に表示されるHTMLヘルプ・ファイルのダウンロード元のサーバ・コンピュータ23を識別する。

```
function loadHardwareButtonFrame() {
    parent.selectedHelp = "ScopeHardware"
    parent.buttonFrame.document.open()
    parent.buttonFrame.document.write(buttonDoc1 + termNextButton +
buttonDoc1Cont)
    parent.buttonFrame.document.close()
    initTermFrm(parent.mainFrame.document.scopeForm)
}
```

【0038】前記命令は、ハードウェア関数が呼び出されるとき、変数parent.selectedHelpがScopeHardwareに

```
buttonDoc1 = "<HTML><HEAD></HEAD><BODY BGCOLOR ='#FFFFFF'><FORM><CENTER>
"
+
"+<TABLE WIDTH=100%CELLPADDING=0CELLSPACING=0><TR>
+<TD WIDTH=40%><BR></TD><TD WIDTH=10%ALIGN=CENTER><A HREF=' Java
Script:parent.previousFromScope()'>
+"onMouseOver='window.status=parent.previousMsg;return true'>
+<IMG SRC='"+previousLoc+"border=0><BR>
+<FONT SIZE=2>Back</FONT></A></TD>
+<TD ALIGN= CENTER WIDTH=10%>&gt;AHREF="
termNextButton=" JavaScript:parent.subTermFrm(parent.mainFrame.document.
scopeForm)"
buttonDoc1Cont=" onMouseOver='parent.window.status=parent.nextMsg;return
true'"
+
"<IMG SRC='"+nextLoc+"border=0><BR>
+<FONT SIZE=2>Next</FONT></A></TD><TD WIDTH=20%><BR></TD>
+<TD WIDTH=20%ALIGN=CENTER><A HREF=' JavaScript:parent.showHelp(
parent.selectedHelp)'>
+"onMouseOver='window.status=parent.helpMsg;return true'>
```

次にステップ40で、ダウンロード情報に関する目録が目次フレーム29内に表示され、ヘルプ情報がヘルプ情報フレーム28内に表示される。同様に、上述のナビゲーション・ボタンがナビゲーション・フレーム30内に表示される。ヘルプ・ウィンドウ26は、ユーザがナビゲーション・フレーム30内の”閉じる”ボタンをクリックするまで、表示され続ける。

【0037】図2の好適な実施例では、3つのフレームがウェブ・ページ・ウィンドウ24内に存在する。フレーム24aはタスク・フレームであり、そこからユーザは作業すべきタスクを選択する。主フレーム24bは作業領域であり、そこでユーザは選択肢を選択する。ボタン・フレーム24cは、作業領域上で作業するためのボタンを含む(ヘルプの他に、戻る、次へ、終了の各ボタン)。ボタン・フレーム24cは、各作業領域インスタンスに対して特定的に設定され、ヘルプ・ボタン25が押されたときに示されるヘルプ情報を識別する変数を含む。従って、例えばユーザがタスク・フレーム24aから’ハードウェア’を選択する場合、主作業領域フレーム24bは、’ハードウェア’設定を示すインスタンスに変化し、ボタン・フレーム24cも次のように変更される。

セットされ、次にボタン・フレームが、次の命令と一緒に付加することにより生成されることを示す。

13

14

```
+ "<FONT SIZE=2>Help</FONT></A></TD>"  
+ "</TR></TABLE>"
```

【0039】ユーザがヘルプ・ッシュボタン25を選択するとき、関数parent.showHelp(parent.selectedHelp)が実行される。この関数はヘルプ・ウィンドウ26を

```
function showHelp(name){  
    //ヘルプ・ッシュボタン用のハンドラ  
    var url = parent.startingDir + "helpfrm.htm"  
    var helpWindowName = "helpWindow"  
    var helpWindowOptions =  
        "toolbar=no, member=yes, scrollbars=yes, resizable=yes, directories=no, status=yes, height=405, width=400"  
    helpWindow=window.open(url, helpWindowName, helpWindowOptions)  
    if(parent.javaScriptFun=="FULL")  
    {  
        helpWindow.focus()  
    }  
}
```

【0040】ヘルプ・ウィンドウはhelpWindowと命名され、この同一のウィンドウに対する後の参照を可能にする。helpWindow.focus()関数はヘルプ・ウィンドウが再度要求されるときに、(ウィンドウが命名されなかった場合のように、)新たなウィンドウを開くこと無しに、ヘルプ・ウィンドウを後方にフォーカスする能力を提供する。従って、例えばヘルプ・ウィンドウが既に開かれており、ユーザがアプリケーションを内に含むブラウザ・ウィンドウに戻った場合、ヘルプ・ボタンを押下すると、同一のヘルプ・ウィンドウが前方にフォーカスされる。

【0041】ヘルプ・ウィンドウ構造は、helpfrm.htmファイルにより定義される。このファイルは、図2に示されるように、ヘルプ・ウィンドウ内に3つのフレーム、すなわち目次フレーム29、ヘルプ情報フレーム28、及びナビゲーション・フレーム30を生成するための3つのHTMLフレームセット命令を含む。最初のフレームが生成されるとき、loadHelpWindow()関数が実行される。loadHelpWindow()関数は、parent.selectedHel

フレームセット命令：

```
<HEAD>  
<FRAMESET COLS="30%, 70%" ONLOAD="loadHelpWindow()">  
    <FRAME SRC=button.htm NAME="HelpIndexFrame">  
<FRAMESET ROWS="85%, 15%">  
    <FRAME SRC=button.htm NAME="HelpTextFrame">  
    <FRAME SRC=button.htm NAME="HelpNavigationFrame" SCROLLING=NO>  
</FRAMESET>  
</FRAMESET>  
</HTML>
```

【0043】

```
関数loadHelpWindow() :  
function loadHelpWindow()
```

pの値にもとづき、変数helpFrameTextを条件付きで、表示用の正しいHTMLヘルプ・ファイルにセットする。ロードすべき正しいHTMLファイルを見い出した後、関数loadFrame()が呼び出される。loadFrames()関数は、正しいHTMLファイルを3つのフレームにロードする。parent.selectedHelpの値は、主ウィンドウ内のボタン・フレームがロードされるときセットされ、どのパネルがユーザに表示されているかに関する情報を提供する。従って、例えば、ユーザがハードウェア・パネル上のヘルプ・ボタンを"クリック"するとき、parent.selectedHelpは'ScopeHardware'に等しい。クリックに応答して、ヘルプ・ウィンドウ26が生成され、loadHelpWindow関数が実行され、parent.selectedHelpが評価される。これが'ScopeHardware'に等しい場合、ファイル'termSCP.htm'が要求され、サーバ(図1のヘルプ・ファイル33内)から獲得され、その内容がHelpTextFrameにロードされる。ファイル'termSCP.htm'は、ユーザがオンしているパネルに対するヘルプ情報を含む。

【0042】

```

{
    var url = parent.opener.parent.startingDir
    if(window.opener.parent.selectedHelp == "ScopeHardware")
    {
        helpFrameText = "termscp.htm"
    }
    else if(window.opener.parent.selectedHelp == "functionX")
    {
        helpFrameText = "functXhlp.htm"
    }
    more else if(他のアプリケーション・パネルを評価するためのステートメントがここに書かれる)
    loadFrames(url, helpFrameText)
}

```

【0044】

```

関数loadFrames():
function loadFrames(url, helpFrameText)
{
    window.frames[0].location=url+"hipuidx.htm"
    window.frames[1].location=url+helpFrameText
    window.frames[2].location=url+"hplnav.htm"
}

```

【0045】ヘルプ・ウィンドウ内の他のフレームは、
ヘルプ目録及びヘルプ・ナビゲーション・ボタンであ

る。ヘルプ目録は、サーバ内のヘルプ・ファイル33から獲得される次のコードにより作成される。

```

<BODY BGCOLOR="#FFFFFF">
<FONT SIZE=2>
<H3>Contents</H3>
<DL>
<A HREF="overhlp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Overview</A></P>
<DT COMPACT>Hardware
<DD><A HREF="termscp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Overview</A>
<DD><A HREF="termhlp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Detail</A>
</DT>
<DT COMPACT>Function X
<DD><A HREF="functXscp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Overview</A>
<DD><A HREF="functXhlp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Detail</A>
</DT>
<DT COMPACT>More things go here
<DD><A HREF="morehelp.htm" TARGET="HelpTextFrame">Overview</A>
<DD><A HREF="morehelp2.htm" TARGET="HelpTextFrame">Detail</A>
</DT>
</FONT>
</DL>
</BODY>
</HTML>

```

【0046】前記コードは、ユーザがリンクの1つ('0verview')をクリックするととき、ファイルoverhlp.htmが、ヘルプ・ウィンドウのフレーム'HelpTextFrame'に書込まれなければならないことを示す。

【0047】ナビゲーション・フレームは、サーバ内のヘルプ・ファイル33から獲得される次のコードにより作成される。

```

17
</SCRIPT>
</HEAD>
<BODY bgcolor="#FFFFFF" text="#0000FF">
<FORM NAME="HelpNavigationFrame" ACTION="" METHOD "POST">
<CENTER>
<TABLE CELLPADDING=0 CELLSPECING=0><TR>
    <TD ALIGN= CENTER><A HREF='JavaScript:parent.top.frames[1].history
    .back ()'>
        onMouseOver='parent.window.status=parent.self.opener.previousH
        elpMsg;return true'
        <IMG SRC="../image/previous.gif" border=0><BR>
        <FONT SIZE=2>Back</FONT></A><TD><BR><TD>
    <TD ALIGN= CENTER><A HREF='JavaScript:parent.top.frames[1].history.forward ()'>
        onMouseOver='parent.window.status=parent.self.opener.nextHelpMsg;
        return true'
        <IMG SRC="../image/next.gif" border=0><BR>
        <FONT SIZE=2>Next</FONT></A><TD><BR><TD>
    <TD><BR><TD><TD><BR><TD>
    <TD ALIGN= CENTER><A HREF='JavaScript:parent.window.close()'
        onMouseOver='parent.window.status=parent.self.opener.closeHelpMsg;
        return true'
        <IMG SRC="../image/close.gif" border=0><BR>
        <FONT SIZE=2>Close</FONT></A></TD>
    </TR></TABLE>
</CENTER>
</FORM>
</BODY>
</HTML>

```

【0048】このコードはHelpNavigationFrame内に3つのボタン、すなわち“戻る”、“次へ”及び“閉じる”ボタンを作成する。ボタン“戻る”は、ユーザを履歴内を1リンクだけ連れ戻す。従って、例えばユーザがヘルプ・ウインドウ内のテキストから3つの異なるリンクを選択した場合、ボタン“戻る”はユーザをこれらのリンクを通じ

て、連続的に連れ戻す。ボタン“次へ”は、ユーザが1度戻ったときに、ユーザを次のリンクへ向けて前方に移動させる。ボタン“閉じる”はウィンドウを閉じる。

【0049】以下に、ヘルプ・ファイル33内で獲得され、HelpTextFrame内に表示されるヘルプ情報の構造を示す。

```

<A NAME="HARDWARE"><h3><CENTER>Help for Hardware Settings</CENTER></CENT
ER></h3></A>
<p>
パネルに関する一般情報がここに書かれ、次のフィールドがセットされ得ること
を示す
<UL>
<LI><A HREF="termhlp.htm#Field1">Field 1</A>
<LI><A HREF="termhlp.htm#Field2">Field 2</A>
</UL><p>
フィールド1に関する<A NAME="Field1">Field 1</A>情報を使用する
<p>
情報がここに書かれる
<p>フィールド2に関する<A NAME="Field2">Field 2</A>情報を使用する
<p>
情報がここに書かれる

```

【0050】ヘルプ情報は、ユーザ・アプリケーションのニーズに最も合致するように構成され得る。ここでは最初のパラグラフで一般的なヘルプを提供し、次に制御をパネル上にリストするように選択した。ユーザはリスト内の項目をクリックすることにより、フィールドに関するより詳細な情報に導かれる。前述したように、ユーザは目次フレーム上のトピックの1つをクリックでき、ユーザが選択したトピックにもとづき、新たなファイルがヘルプ・テキスト・フレーム内にリストされる。このことはヘルプ・ウィンドウを非常に対話的なものとし、ユーザは必要とされる任意のヘルプを非常に効率的に獲得することができる。

【0051】ここで示され詳述された、ヘルプ・ウィンドウをそれに関連するウェブ・ページと一緒に同時に表示する特定の方法及び装置は、本発明の上述の目的を完全に達成することができるが、これは本発明の目下の好適な実施例であり、従って本発明により広く考慮される主題を代表するものであり、本発明の範囲は、当業者に明らかとなろう他の実施例も完全に包含するものである。

【0052】まとめとして、本発明の構成に関して以下の事項を開示する。

【0053】(1) モニタ上に表示されるウェブ・ページ上にヘルプ・ウィンドウを提供するためのコンピュータ使用可能コードを有するコンピュータ使用可能媒体を含むデータ記憶装置を有するコンピュータであって、前記コンピュータ使用可能コードが、前記モニタ上に、サーバから獲得される前記ウェブ・ページを提供する第1のコンピュータ読出し可能コードと、前記ウェブ・ページのためのヘルプ信号を受信する第2のコンピュータ読出し可能コードと、前記ヘルプ信号に応答して、前記モニタの一部をヘルプ・ウィンドウのために割当てる第3のコンピュータ読出し可能コードと、前記ヘルプ・ウィンドウ内に、前記ウェブ・ページに関する情報を提供する第4のコンピュータ読出し可能コードと、を含む、コンピュータ。

(2) 前記ヘルプ・ウィンドウが前記モニタ上に、前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に同時に表示される、前記(1)記載のコンピュータ。

(3) 前記ヘルプ・ウィンドウがヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連して、隣接する目次フレームとを含む、前記(1)記載のコンピュータ。

(4) 前記ヘルプ・ウィンドウが、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを含む、前記(3)記載のコンピュータ。

(5) 前記第3及び第4のコンピュータ読出し可能コード手段が、前記サーバから獲得される、前記(1)記載のコンピュータ。

(6) 前記ヘルプ・ウィンドウ内の前記情報が、前記コ

ンピュータにより前記サーバからファイルとして獲得される、前記(5)記載のコンピュータ。

(7) 前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ヘルプ・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、前記(5)記載のコンピュータ。

(8) ネットワークを介してサーバに接続されるユーザ・コンピュータであって、前記サーバからのウェブ・ページをモニタ上に提供するブラウザと、前記モニタ上にヘルプ・ウィンドウを提供するコンピュータ読出し可能コードであって、前記ヘルプ・ウィンドウが、前記ブラウザ手段に関するのでは無しに、前記サーバ・コンピュータからの前記ウェブ・ページに関する情報を含む、コンピュータ読出し可能コードと、を含む、ユーザ・コンピュータ。

(9) 前記コンピュータ読出し可能コードが、ユーザにより生成されるヘルプ信号に応答して、前記ヘルプ・ウィンドウを提供する、前記(8)記載のユーザ・コンピュータ。

20 (10) 前記コンピュータ読出し可能コードが、前記ヘルプ・ウィンドウを前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、前記モニタ上に同時に提供する、前記

(9)記載のユーザ・コンピュータ。

(11) 前記ヘルプ・ウィンドウがヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとを含む、前記(9)記載のユーザ・コンピュータ。

(12) 前記ヘルプ・ウィンドウが、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを含む、前記(11)記載のユーザ・コンピュータ。

(13) 前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ヘルプ・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、前記(12)記載のユーザ・コンピュータ。

(14) ユーザ・コンピュータに関連付けられる表示領域上に、前記ユーザ・コンピュータ内のブラウザにより、ワード・エリア・ネットワークを介して、サーバから獲得されるウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、ヘルプ・ウィンドウを提供するコンピュータ方式の

40 方法であって、前記サーバから前記ウェブ・ページをダウンロードするステップと、ヘルプ信号を受信するステップと、前記ヘルプ信号に応答して、前記表示領域の一部を前記ヘルプ・ウィンドウのために割当てるステップと、前記ウェブ・ページに関連するヘルプ情報を前記ヘルプ・ウィンドウ上に提供するステップと、を含む、方法。

(15) 前記ヘルプ・ウィンドウをヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとに分割するステップを含む、前記(14)記載の方法。

(16) 前記ヘルプ・ウィンドウを、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームに分割するステップを含む、前記(15)記載の方法。

(17) 前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関するハイパーテキスト・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、前記(14)記載の方法。

(18) 前記ヘルプ情報を前記サーバからファイルとして獲得するステップを含む、前記(14)記載の方法。

(19) デジタル処理装置により読み出しが可能なプログラム記憶装置と、前記デジタル処理装置に、ブラウザを実行するユーザ・コンピュータに関連付けられるモニタ上に、前記ブラウザによりサーバから獲得されるページと一緒に、ヘルプ情報を同時に提供するように指示する命令を含む、前記プログラム記憶装置上のプログラムであって、前記ユーザ・コンピュータに関連付けられる前記モニタ上に、前記サーバからのウェブ・ページを提供するステップと、前記ユーザ・コンピュータに関連付けられる前記モニタ上に、前記サーバ・コンピュータからの前記ウェブ・ページに関連する情報を含むヘルプ・ウィンドウを選択的に提供するステップと、を含む、プログラムと、を含む、コンピュータ・プログラム装置。

(20) 前記プログラムが前記デジタル処理装置に、ユーザにより生成されるヘルプ信号に応答して、前記ヘルプ・ウィンドウを提供するように指示する、前記(19)記載のコンピュータ・プログラム装置。

(21) 前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ウェブ・ページの少なくとも一部と一緒に、前記ヘルプ・ウィンドウを同時に前記モニタ上に提供するように指示する、前記(20)記載のコンピュータ・プログラム装置。

(22) 前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ヘルプ・ウィンドウ内にヘルプ・フレームと、該ヘルプ・フレームに関連し、隣接する目次フレームとを提供するように指示する、前記(21)記載のコンピュータ・プログラム装置。

(23) 前記プログラムが前記デジタル処理装置に、前記ヘルプ・ウィンドウ内に、前記目次フレーム及び前記ヘルプ・フレームの少なくとも一方に隣接するナビゲーション・フレームを提供するように指示し、前記目次フレームが、前記ウェブ・ページに関連するハイパーテキスト・ファイルへのハイパーテキスト・リンクを提供する、前記(22)記載のコンピュータ・プログラム装置。

(24) ウェブ・サイト・ページを表示するブラウザ・サイト・モニタ上に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ情報を提供する方法であって、該方法がサーバにより実行される以下のステップ、すなわち、前記ブラウザから前記ウェブ・サイト・ページに対する要求を受信するステップと、前記ブラウザに、前記要求されたウェブ・サイト・ページ、及び前記ウェブ・

サイト・ページに関する情報を含むヘルプ・ウィンドウを表示するためのコンピュータ実行可能命令を返却するステップと、前記ブラウザから、前記ウェブ・サイト・ページの機能に対応して、前記ヘルプ・ウィンドウ内に表示される情報に対する要求を受信するステップと、前記ブラウザに前記要求情報を含むファイルを返却するステップと、を含む、方法。

(25) ウェブ・サイト・ページを表示するブラウザ・サイト・モニタ上に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ情報を提供する方法であって、該方法がコンピュータにより実行される以下のステップ、すなわち、ブラウザ・サイトからサーバに前記ウェブ・サイト・ページに対する要求を提供するステップと、前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ウェブ・サイト・ページと一緒に、前記ウェブ・サイト・ページに関する情報を含むヘルプ・ウィンドウを表示するためのコンピュータ実行可能命令を受信するステップと、前記ブラウザ・サイト・モニタ上に前記ウェブ・サイト・ページを表示するステップと、前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ウェブ・サイト・ページの機能に対するヘルプ要求を受信するステップと、前記ブラウザ・サイトから前記サーバに、前記機能に関するヘルプ情報に対する要求を提供するステップと、前記ブラウザ・サイトにおいて、前記ヘルプ情報を受信するステップと、前記ヘルプ情報を前記ブラウザ・サイト・モニタ上の前記ヘルプ・ウィンドウ内に表示するステップと、を含む、方法。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のシステムの構成図である。

【図2】ウェブ・ページと一緒に同時に表示される本発明のヘルプ・ウィンドウの構成図である。

【図3】ヘルプ・ウィンドウを提供するステップのフローチャートを示す図である。

【符号の説明】

10 システム

12 コンピュータ

14 ブラウザ

16 ディスケット

18 コンピュータ使用可能データ媒体

20 ビデオ・モニタ

40 21 マウス

22 コンピュータ・キーボード

23 サーバ・コンピュータ

24 ウェブ・ページ・ウィンドウ

24 a タスク・フレーム

24 b 主フレーム

24 c ボタン・フレーム

25 ヘルプ・ボタン

26 ヘルプ・ウィンドウ

28 ヘルプ情報フレーム（またはヘルプ・フレーム）

50 29 目次フレーム

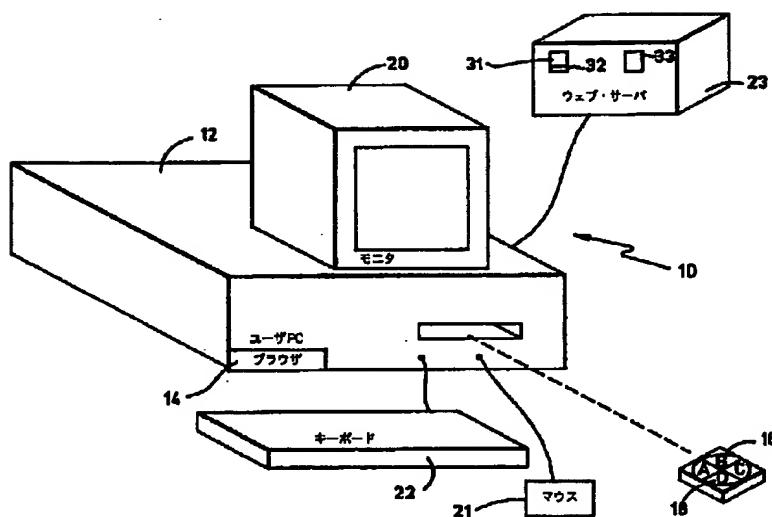
23

24

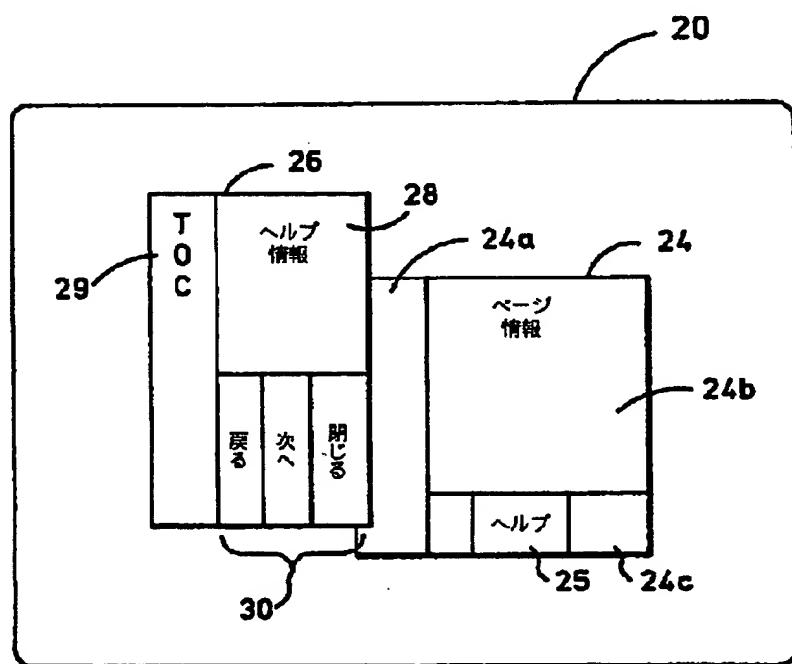
30 ナビゲーション・フレーム
31 ファイル

32 命令セット
33 ヘルプ・ファイル

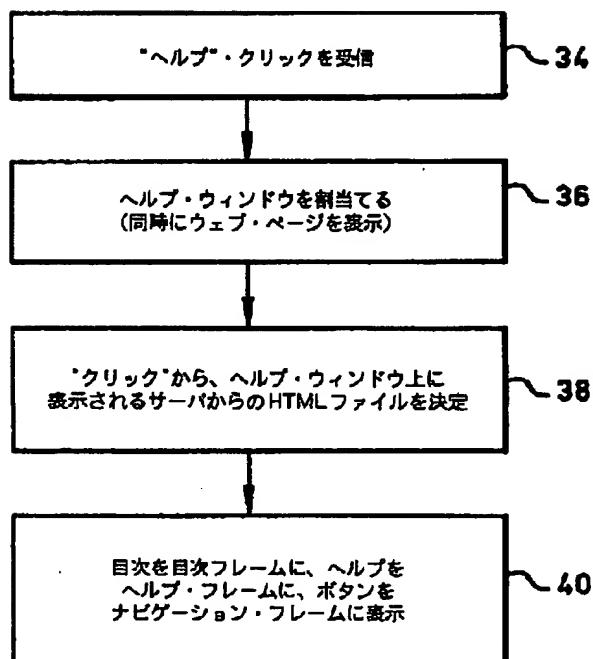
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(72) 発明者 ジョゼフ・ピンセント・ディセコ
アメリカ合衆国55906、ミネソタ州ロチェ
スター、ノース・イースト、ナインス・ア
ベニュー 2148
(72) 発明者 ジャソン・ロバート・ハンセン
アメリカ合衆国55923、ミネソタ州チャッ
トフィールド、ノース・イースト、ユニオ
ン・ストリート 214
(72) 発明者 トーマス・マイケル・モスカリック
アメリカ合衆国55906、ミネソタ州ロチェ
スター、ノース・イースト、トゥエンティ
ス・ストリート 649

(72) 発明者 ティモシー・ジュダ・オーキーフ
アメリカ合衆国55901、ミネソタ州ロチェ
スター、ノース・ウエスト、ケンシント
ン・レーン 5314
(72) 発明者 ダイアン・エレーン・オルソン
アメリカ合衆国55901、ミネソタ州ロチェ
スター、ノース・ウエスト ナンバー17、
ナインティズ・アベニュー 3910
(72) 発明者 デボン・ダニエル・スナイダー
アメリカ合衆国55906、ミネソタ州ロチェ
スター、ノース・イースト、グレンデラ・
ヒルズ・ドライブ 1201

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.